

## ミラノ便り No.11



9月上旬のミラノの日の出時刻は6時半、日没時刻は20時。朝起きても外は暗く、帰宅後はすぐに暗くなる夜の時間が長いシーズンが近づいてきました。日中は半そでが気持ち良いくらいですが、朝の防寒対策はしっかりとしなければなりません🤧



### ■パラリンピックと2●時間テレビ

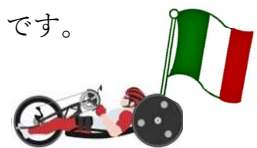
私が小学生の頃、長野県には田植え休み・稲刈り休み・寒中休みがありました。週休二日制が導入された後は無くなったと聞いていますが、寒中休みくらいは残っているのでしょうか。その分、夏休みが東京に比べて短く、長野の夏休みの終わりに放送されるドラえもんスペシャルでの「夏休みはまだ残っている」というオチをとにかく羨ましく感じました。



毎年、夏休みが終わると2●時間テレビが週末に各局で企画・放送され、今年2021年はパラリンピックも開催されています。東京オリンピック閉会式でのパリの熱気(しかも生中継)と日本会場の温度差を感じていましたが、パラリンピックについてはいかがでしたでしょうか。

小学生時代に初めて観た2●時間テレビという番組企画のスケールや演出に当時は驚かされましたが、最近はインターネットで一日中番組を観ることができるようになりました。また、SNSの普及により番組制作側の裏表・やらせっぽい演出(番組終了にランナーがゴールするようなショートカットや時間設定)等が明るみになってきており、日本におけるチャリティのあり方が問題視されつつもあります。

その出演者やパラリンピックを目標にチャレンジする人が叩かれる機会であってはならないはずですが、ヨーロッパでのパラスポーツは ①リハビリテーションスポーツ、②生涯スポーツ、③競技スポーツに大別されます。近所の川沿いの道では、ジョギングやロードバイクの他に「ハンドサイクル」も見かけます。地面スレスレを走っているものの、大きなイタリア国旗が装着されているので安全面も考慮されているようです。



20代の頃、車いすの同僚と仕事をしました。彼は10代後半で交通事故に遭い、それ以来車いすを使っているとのこと。井上雄彦さんによる車いすバスケのマンガが始まった時期でもあり、その彼も車いすバスケの社会人チームに所属していました。

東京パラリンピック出場を目指していたことを数年前に知りましたが、残念ながら彼の名前は代表選手にありませんでした。しかし、日本トップレベルのチームに所属していることも同時に知りました。勤務しながらの練習は時間的な制約があり、競合実業団に勝つことは大変なはずです。

年々性能の高い補助具が開発されていることは明らかですし、それが世界に向けて発信されることで障害者の生活向上へと繋がる4年に一度の機会。その「生活」においても、日本と大きく異なる日本国外での「優先席」の考え方。海外での電車内での座席の譲り合いを見ていると、ここイタリアで見られる「助け合い」の基礎となる感覚が過去の文化・歴史の中でどのように伝えられてきたのか興味深いものがあります。



#### ■ グラッツァーノ・ヴィスコンティ村 (Grazzano Visconti)

ワクチン接種でお世話になった同僚・友人等の誘いに乗り、ミラノから南東に車で1時間の所にある村へ行きました。ミラノの君主とか、ミラノ公の称号を授かったとか、凄い話が出てくる名家の所縁の村です。



エミリア＝ロマーニャ州  
ピアチェンツァ南部に位置しています

人を食べている蛇が紋章とされていて、高級自動車アルファロメオのエンブレムにも関係しています。と、ここまでは完全に友人の受け売り👉



出典: Wikipedia(ヴィスコンティ家)👉

その日はちょうどハリー・ポッター関係のイベントが開催されており、4作目「炎のゴブレット」の映画に出演されていた俳優さん(ビクトール・クラム役)が来ていたそうです。私を含めた全員が作品を観たことがあったものの、その方のお名前を忘れてしまいました。

スママセン👉

行列に並ぶファンを横目にお城と庭園を見学した後、初めて食べるニョッコフリット (Gnocco fritto)という揚げパン?とサラミのコンビネーションに最も感動しました🍝



テーマパークの案内図



ツアーで入場可能な庭園。観るだけでもあつという間に時間が過ぎます



色々なタイプの庭園があります



ハリーポッターイベント待ち行列



納屋には農機具の展示もあります。これは6人乗り?自転車



ほんのり塩味のニョッコフリット  
生ハムやサラミを挟んで食べました

## ■マリトッツォ

友人数名にローマで食べたマリトッツォの話をしたところ、マリトッツォは食べたことが無いそうです。ミラノに有名店があることを知ったのも日本からの情報ですし、やはり本場イタリア、中でもミラノ周辺では特に・・・といった感じのようです。



日本ではフルーツが挟まったものもあるそうですが、それを聞いて高校時代に学校で販売されていたフルーツサンドを思い出しました。長野市の篠ノ井駅・東側に「銘菓のマツキ」というお店があり、卒業後も近くを通る度に寄っている程の大ファンです。言うならば、私にとっての元祖・マリトッツォ!! 日本でティラミスが流行り始めた数年後、日本版マリトッツォは既に長野で販売されていた😊!?

## ■チーム・イタリアの活躍

5月のGiro d'Italia(ロードレース)に始まり、EURO2020(サッカー)、東京オリンピック・パラリンピック、EURO volley(バレーボール)、2022年カタールW杯予選(サッカー)とスポーツイベントが続く2021年。チャンネル Rai1には毎晩お世話になっています📺

9月4日のEURO バレー決勝、イタリア女子代表がセルビアを3-1で破り7回目の優勝。MVPに選ばれたパオラ・エゴヌ(Paola Egonu)選手の笑顔のインタビューが印象的でした。東京オリンピックの開会式で五輪の旗を持って入場した選手の一人だったんですね。日本から帰国しての欧州選手権出場、アスリートは凄い!! イタリアに来た当時、時差ボケが全く直らずに毎日夕方には眠くなっていた私とは大違いです🍀



2021年9月